



No.4 (Vol.334)

2023年5月19日 自然ふれあい交流館

作成:神 真琴

5月6日~5月19日の森

開花

◎:見頃 ※:帰化植物(植栽含む)

草本

- ・アオチドリ
- ・エゾエンゴサク
- ・エンレイソウ
- ◎オオタチツボスミレ
- ・オオバコ
- ◎オオバナノエンレイソウ
- ・カキドオシ
- ・カラフトダイコンソウ
- ◎クルマバソウ
- ・クルマバツクバネソウ
- ◎コウライテンナンショウ
- ・コケイラン
- ・コンロンソウ
- ・サルメンエビネ
- ・シラネアオイ※
- ◎セイヨウタンポポ※
- ・セントウソウ
- ◎タニギキョウ
- ◎チゴユリ
- ◎ツボスミレ
- ・ニシキゴロモ
- ・ニリンソウ
- ・ネコノメソウ
- ・ノハラムラサキ※
- ・ハルザキヤマガラシ※

- ・ヒトリシズカ
- ・ヒメスイバ※
- ◎フデリンドウ
- ・ヘラオオバコ※
- ・ホウチャクソウ
- ◎マイヅルソウ
- ・ミツバツチグリ
- ・ミヤマエンレイソウ
- ◎ヤブニンジン
- ・ユウシュンラン
- ・ルイヨウショウマ
- ・ルイヨウボタン
- ・レンプクソウ



コンロンソウ



クルマバツクバネソウ



マイヅルソウ



ヤブニンジン

木本

- ・アカイタヤ
- ・イタヤカエデ
- ・イヌコリヤナギ
- ◎ウダイカンバ
- ◎エゾニワトコ
- ・エゾノコリンゴ
- ◎オオカメノキ
- ・オオツリバナ
- ・キタコブシ
- ・キハダ
- ・シラカンバ
- ・ズミ
- ◎ツルシキミ
- ・ハイイヌガヤ
- ・ハウチワカエデ
- ◎ミズナラ
- ・ミヤマザクラ
- ・ヤチダモ
- ◎ヤマグワ



ミズナラ

野鳥

- ・アオサギ
- ・アオジ
- ・ウグイス
- ・カイツブリ
- ・カワラヒワ
- ・キジバト
- ・キビタキ
- ・キンクロハジロ
- ・クマゲラ
- ・クロツグミ
- ・コゲラ
- ・ゴジュウカラ
- ・シジュウカラ
- ・センダイムシクイ
- ・ツツドリ
- ・トビ
- ・ニュウナイスズメ
- ・ハシブトガラ
- ・ハシブトガラス
- ・ハシボンガラス
- ・ヒガラ
- ・ヒヨドリ
- ・ホオジロ
- ・マガモ
- ・ヤブサメ
- ・ヤマガラ
- ・ヤマゲラ



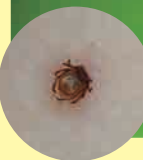
キビタキ

「マダニ」「ツタウルシ」に注意!

「マダニ」



葉の先で待ち構えている



血を吸うため
かみついている

森に入る時は、首にタオルや手ぬぐいを巻き、ズボンの裾は靴下に入れるなど、マダニ侵入を防ぎましょう。また、森を出た後だけではなく、散策中でもマメにマダニがついていないかを確認することをお勧めします!

かまれた場合は皮膚科へ!

「ツタウルシ」



三枚葉で葉柄が赤色をしている

長袖長ズボンで露出部分をできる限り少なくし、手袋もすることもお勧めです。ツタウルシは遊歩道脇を這っていることも多いので、草花の観察や撮影時にうっかり触れないよう気をつけましょう!

かぶれた場合は皮膚科へ!

昆虫

※：外来種

バッタ目(直翅目)
ヒメギスsp幼虫
フキバッタsp幼虫
マダラカマドウマ

コウチュウ目(鞘翅目)
アカイロマルノミハムシ
アカハネムシ
アトボシハムシ⑥
オオアカバハネカクシ
カタクリハムシ
キクビアオハムシ
クロヒラタシテムシ
コブサビコメツキ⑧

ニレハムシ②
ハイイロヒョウタンゾウムシ④
ハナウドゾウムシ
ハムシダマシ
ハンノキハムシ
ヒゲナガオトシブミ⑤
ヒラタシテムシ
ミヤマオオハナムグリ
ミヤマクビアカジョウカイ
モモフトカミキリモドキ
ヨツボシヒラタシテムシ
リリハムシ

ハエ目(双翅目)
ビロウドツリアブ

カメムシ目(半翅目)
アメンボsp
エゾアオカメムシ
エゾハルゼミ
オオトゲシラホシカメムシ①
スコットカメムシ
セアカツノカメムシ③
チャイロクチブトカメムシ⑦
チャバネアオカメムシ⑨
ナガメ
ハサミツノカメムシ
マダラナガカメムシ
ミズカマキリ

チョウ目(鱗翅目)
アゲハ
エゾスジグロシロチョウ
クジャクチョウ
シータテハ
スジグロシロチョウ
タケカレハ幼虫
ヒトリガ幼虫
モンキチョウ

ハチ目(膜翅目)
アカマルハナバチ
エゾオオマルハナバチ
セイヨウオオマルハナバチ※
ムネアカオオアリ

エゾハルゼミ

今年の初鳴きは5/18で、昨年と同じ日でした！
「ミョーキン ミョーキン ケケケケ…」と
雄だけが鳴きます。
カメムシと同じ、ストローのような口になって
います。



～ 森のビンゴ～ 昆虫いろいろ

